



## 緊迫する北朝鮮軍事情勢と影響

2018年1月

軍事・情報戦略研究所長（軍事アナリスト）西村金一

説明は、全てパワーポイントで行います。

平昌オリンピックを迎え、北朝鮮の見え透いた平和攻勢で、美女軍団（応援団）などが来るとかで、韓国は軍事的緊張を忘れて大騒ぎしている。

北朝鮮の仮面を剥ぎ取ると、北朝鮮は現在、米国に届く ICBM を開発し、核兵器小型化の最終段階に入っている。米国と北朝鮮の2国間関係では、軍事的危機に突入か交渉かのぎりぎりの状態だ。ここにきて、交渉を始め合意に達するのか、金正恩委員長を暗殺する斬首作戦を実行に移すのか、あるいは南北間で紛争になり、北朝鮮と米韓がミサイルを撃ち合うような戦いになるのか。その予測分析結果を、下の順序で解説する。

その結果により、日本（福岡県）への影響を考察する。その際、それぞれの事態を説明しながら、影響を解説する。

### 1. 北朝鮮の核開発と実験

- (1) 6回までの核実験をどうみるか
- (2) 核兵器小型化の現実性
- (3) 水爆の現実性

### 2. 北朝鮮ミサイル実験と能力

#### (1) 弾道ミサイル（ICBM）開発の分析

##### ア 火星15号の実験

火星15号の特色は

今年の4月15日の軍事パレードに出現したミサイルは

KN-08とKN-14ミサイルはどうなったのか

火星12号・火星14号との違い

##### イ ミサイルはどこに照準を当てられているか

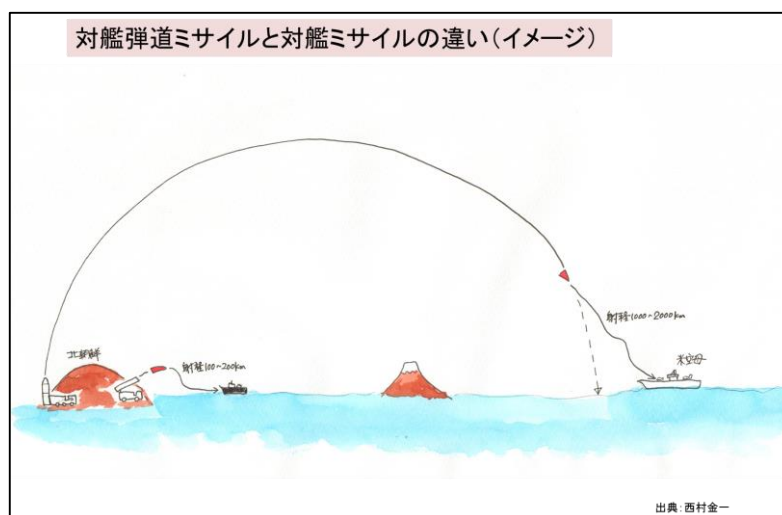
米国、ハワイ・グアム、沖縄、日本本土、韓国に向けられている

##### エ 多弾頭ミサイル開発、固体燃料の開発

多弾頭ミサイルの開発はどこまで進んでいるのか  
固体燃料の開発はどこまで進んでいるのか

- (2) 北朝鮮の対艦ミサイルと対艦弾道ミサイルの現状分析、  
特に能力分析、戦い方 (イメージ)

#### パワーポイント例



ア 対艦ミサイルとは

イ 対艦弾道ミサイルの狙いと実現の可能性は

- (3) 北朝鮮潜水艦発射弾道ミサイルの現状解析と将来予測、特に能力分析

ア 潜水艦から発射されているのか

イ 弾道ミサイルの能力

ウ 弾道ミサイル潜水艦の能力

エ 将来予測

### 3. 北朝鮮軍と米韓軍等がもし戦えば

(1) 軍事力比較

(2) 日本海における、米軍、北朝鮮の動き

(3) 米軍斬首作戦の予想

- (4) 航空戦闘と海上戦闘
- (5) 北朝鮮が砲撃するとどうなるのか
- (6) 特殊部隊の作戦
- (7) もし、北朝鮮軍が軍事境界線を越えて攻撃すると

#### 4. 米朝交渉の難しさ

- (1) 北朝鮮は、合意を守るのか
- (2) 北朝鮮とはどのような国家なのか、過去を振り返って見ると
- (3) 北朝鮮が交渉により、核・ミサイルを放棄する可能性はあるのか

#### 5. これから生起する事態と日本（〇〇県）への影響

- (1) 米国による北朝鮮へのミサイル攻撃
  - 成功：日本への核の脅威が無くなる
  - 失敗すれば：日本へのミサイルと特殊部隊攻撃、海中からの魚雷攻撃
- (2) 日本海での軍事的偶発事案から戦争へ
  - 同じ（韓国が北進する可能性少ない）
- (3) 金正恩体制崩壊
  - 圧力による自然崩壊：中国の傀儡政権誕生か
  - 米国の斬首作戦成功による崩壊：同じ
- (4) 北朝鮮の暴発
  - 軍事境界を越えて南侵攻撃
  - 韓国への砲撃
  - 日本へのミサイル攻撃、特殊部隊による攻撃（誰かを特定できない）
- (5) 上記の場合、難民の可能性